

ビート糖業の苦難と 発展の歴史が ここにあります

本道におけるてん菜の栽培は、遠く明治4年(1871年)札幌官園に試作をしたのが始まりで、最初にビート糖業の松明に火をつけたのは、内務省勸農局長松方正義氏であり、明治13年(1880年)暮れの事でした。

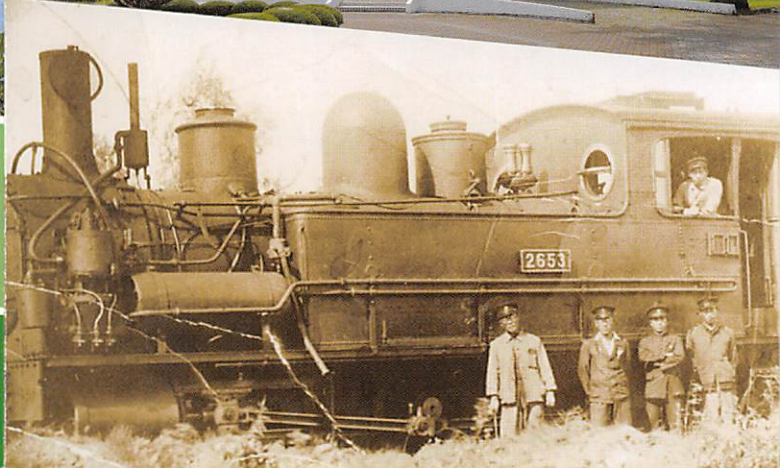
当初は根づかせることができず、その後20数年経ち、正義の子である正熊が大正8年(1919年)に北海道製糖(株)(当社の前身)を設立。親子二代での挑戦は、経済恐慌・戦争などの苦難も乗り越え、やがて耐冷作物としての真価が見直され、全道に普及栽培されるようになりました。

また、てん菜輸送のために作られた私鉄・十勝鉄道は、十勝に住まう人々の足となり、地域の発展に大いに貢献しました。ビート糖業の発展は、この十勝の発展そのものなのです。

ビート糖業のたどった苦難と発展の歴史を、広く一般に伝え、併せて北海道の基幹作物であるてん菜生産の安定を期すと共に、貴重な資料の散逸を防ぎ、それらを保管・展示・解説しているのがこの資料館です。

SUGAR BEET MUSEUM

ビート資料館



てんさい
日本甜菜製糖株式会社





建物に入ると目の前に広がる3面のステンドグラス。中央に帯広製糖所、右に十勝の畑を守ってきた防風林、左に農機具を持って立つ農家の夫婦が描かれた、十勝らしい風景です。



部屋の中央に象徴的に飾られている模型のビートは、1kgで糖分16%の設定。このビート1本から160gの砂糖が作られます。



展示室1 帯広製糖所の誕生

大正9年(1920年)創業当時の旧帯広製糖所を米国ダイヤー社の原図面から復元した縮尺70分の1の模型と、ゆかりの品々を展示しています。

十勝の足として愛されてきた十勝鉄道の発展についても、当時の写真と共に解説しています。

2階からも見ることができるステンドグラスには、十勝の田園風景が象徴的に描かれています。

展示室2 ビート糖業と技術史

ここでは「技術史」がテーマで、連続式滲出(しんしゅつ)塔1号機の模型、官営の紋籠(もんべつ)製糖所に設置されていた結晶缶の模型、日甜が開発したペーパーポットなどが展示されると共に、栽培および砂糖製造工程について学ぶことができます。

てん菜は捨てる部分のない素晴らしい農産物ですが、その副産物から生まれる有用な製品についてもご覧いただけます。





昭和30年に工場OBが製作した旧帯広製糖所の製糖工程模型。

工場の中は細部まで再現されており、その緻密さに思わず息を呑みます。



展示室3 ビート糖業と日甜の歴史

ここでは「歴史」をテーマとし、パネル類、各種資料、模型など歴史の立体的な理解を助ける工夫が凝らされています。

てん菜の試作から寒冷地作物として認められ、本格的に耕作が始まりビート糖業が開始されるまで、今日まで幾多もの困難を乗り越えて来た先人達の労苦を間近にご覧いただけます。特に昭和30年に寄贈された大型の工場模型は圧巻です。

映像展示室



てん菜に関する映像を視聴できます。館内を巡回される前にご覧いただくと、より理解が深まります。

是非ご覧ください。

資料展示・閲覧室



大正以降使用されてきた根重測定器やポケットコンパスなどの機器類をご覧いただけるほか、てん菜に関する書類を閲覧いただけます。

特別記念展示室 皇族方の御巡覧



昭和天皇をはじめとした皇族御巡覧の記念写真などを展示しています。

屋外には昭和天皇行幸の記念碑が鎮座しています。

案内図



交通アクセス

- JR帯広駅から
……約4km(約20分)
- とちち帯広空港から
……約22km(約50分)

休館日

- 月曜日
- 8月15日、9月5日、年末年始(12月29日~1月3日)
※その他の祝祭日は全て「開館」となります。

開館時間

- 午前9時30分~午後4時30分

入館料

	個人	団体
一般	300円	150円
大学生	200円	100円
小・中学生/高校生	100円	無料

※20名以上を団体といたします。

ビート資料館

帯広市稲田町南8線西14番地
TEL/FAX(0155)48-8812
<http://www.sugarbeets-museum.com>



2019.10



①映像展示室

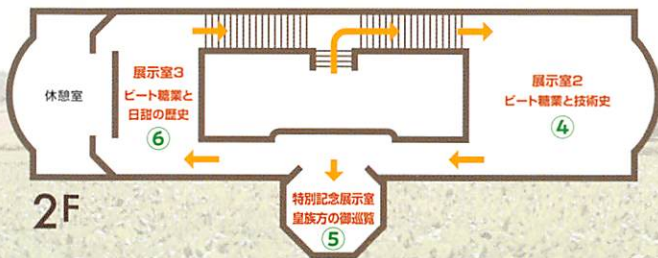
60名収容可能で、てん菜に関する映像(約15分)を視聴することができます。

②展示室1 帯広製糖所の誕生

帯広製糖所の創業当時の様子や、鉄道網の発展に関する資料、当時の道具類をご覧ください。

③資料展示・閲覧室

日甜や十勝鉄道に所蔵されている当時使われていた道具や資料を閲覧することができます。



④展示室2 ビート糖業と技術史

ビート糖業の発展に寄与した技術の数々を映像視聴と共に模型で展示しているほか、製糖工程を四季の移り変わりに沿って説明しています。

⑤特別記念展示室 皇族方の御巡覧

昭和天皇御巡覧等多くの皇族御巡覧記念写真が展示されており、往時の旧帯広製糖所の繁栄を感じ取れます。

⑥展示室3 ビート糖業と日甜の歴史

明治時代から続くビート糖業と日甜に関する歴史を、当時の貴重な資料や工場模型などで辿ります。



館内は禁煙です。